

アスファルト合材付着防止剤

# ネツパランシリーズ

施工品質の向上

環境にやさしい

ネツパラン・エコW

ネツパランW

ネツパランS

ネツパランSS

**SAKAI**<sup>®</sup>

トンネル内明色SMA舗装使用例

# ネッパラン・エコ W アスファルト合材の性能向上と共に !! ネッパランシリーズは進化しています。

## 「アスファルト合材付着防止剤の必要性」

アスファルト合材付着防止剤として軽油や重油を使用するのは、環境面・施工品質面で問題があります。

地区によってはアスファルト舗装に対して、品質面に悪影響を及ぼす軽油・重油・灯油等の石油系オイルを付着防止剤として使用することを制限しています。

そのため、環境面や施工面を考慮した高性能な「アスファルト合材付着防止剤」の使用が必要になります。

## ネッパラン・エコ W の特徴

### 施工品質の向上について

アスファルトフィニッシャの未転圧部分や手撒き出し部分、また型枠上の材料などはタイヤに付着しやすいため、施工時に注意をしても合材がタイヤに付着するケースが多く見られています。ネッパランは、この付着してしまった材料に対してもタイヤから剥離させる機能を持っています。付着してしまった場合でも付着合材を剥離させ施工品質を損なわない性能が重要となります。

※使用条件によっては付着合材が剥離しないこともありますので、ご注意ください。

### 製品安定性について

保管時の分離・変質・防カビなどの性状安定性と寒冷時の低温安定性は製品として重要な条件です。

ネッパランは、作業時の混合性や乳化安定性・非分離性を考慮して、現場に必要な条件を満たすために、保管時の性状安定性、そして安全性を考慮した性能の高い添加剤を使用しています。

### エコマーク取得について

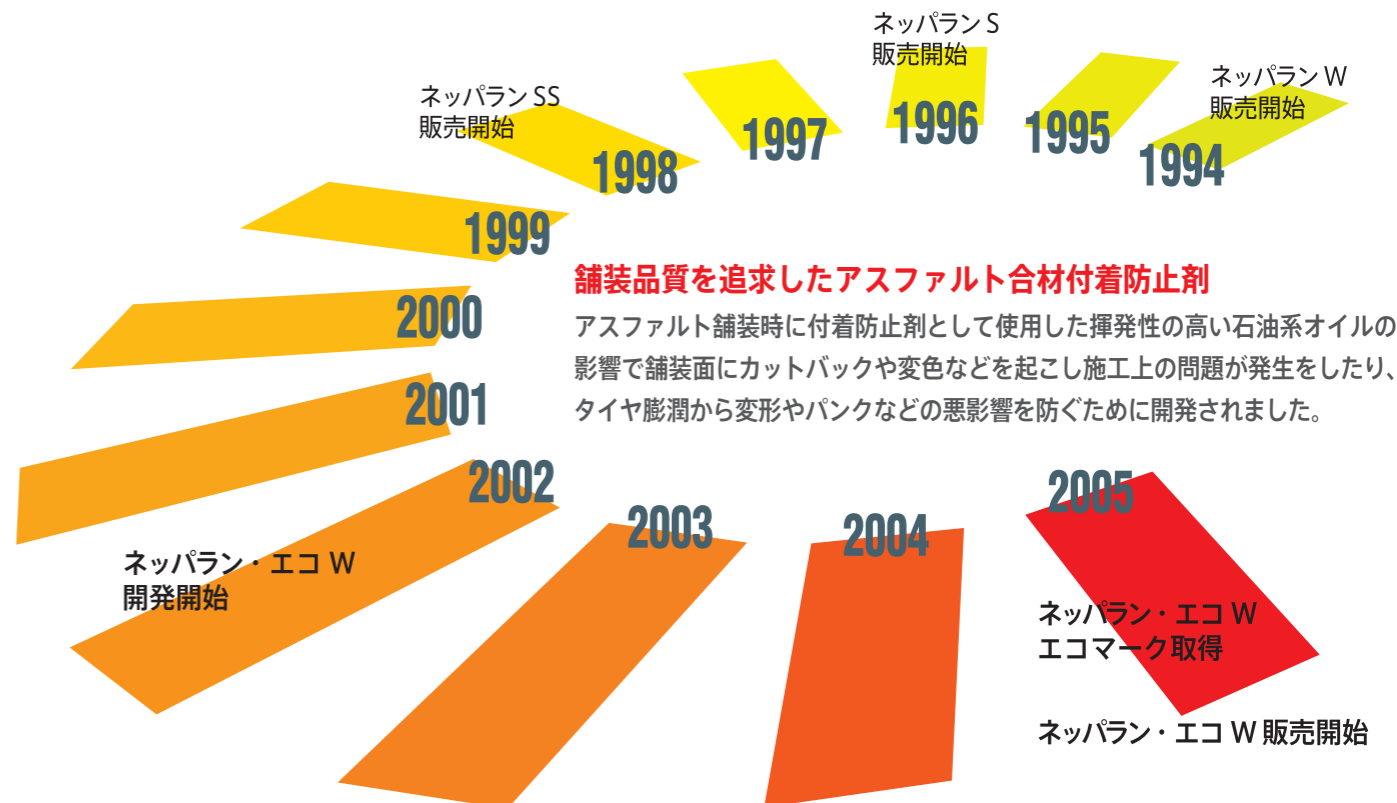
「エコマーク」は、環境保全に役立つと認められた商品に付けられ、「環境にやさしい暮らし」を願う人たちが、商品を選択しやすくなることを目的としています。厳しい審査基準をクリアした商品にだけ付けられる環境のブランドマークです。

ネッパラン・エコ W は上記の施工品質と製品安定性に加え環境性を考慮した質の良い成分を使用して、厳しい審査基準のエコマークを取得しました。



環境中で分解しやすいオイル  
生分解度28日で60%以上  
(OECD301C試験による)

第05110004号



## 合材付着のメカニズム（温度と付着の関係）

アスファルト合材がタイヤ表面に付着するのは、アスファルト合材の表面温度とタイヤ表面温度の差があるために冷却されてバインダ（接着剤）であるアスファルトによってタイヤに付着が発生するのです。アスファルト合材の表面温度とタイヤ表面温度の差が 30℃～ 60℃以内になれば付着しにくいと言われています。

タイヤ表面温度の上昇は外気温度や現場作業条件に大きく左右をされるため、アスファルト合材付着防止剤が必要になります。

寒い季節や改質高粘度アスファルト合材などの場合には、水で希釈するタイプのネッパランでは濃度を上げて使用する必要があります。

※上記の数値は一般的に言われている数値であり、現場条件により大きく左右されますのでご注意ください。

## 高性能改質（高粘度）アスファルトでのアスファルト合材付着防止剤の必要性

高性能改質アスファルトの実績は従来のストレートアスファルトの出荷量と比較して、年々需要が伸びてきています。

高性能改質アスファルトの施工は一般的には締固め密度を上げるために高温の内に転圧を完了しなければなりません。また、高性能のバインダに対して揮発性の高い石油系の材料（軽油など）を付着防止剤として使用した場合にバインダの性能を劣化させてしまうため不具合発生の要因になっています。

そこでバインダに影響の少ない高性能な「アスファルト合材付着防止剤」が必要です。

# 舗装品質の安定・転圧作業の効率化のために

## ネッパラン・エコ W / ネッパラン W 「水混合タイプ」

### ■ ネッパラン・エコ W の特徴

★ 実績のあるネッパラン W の性能を維持したまま、環境性能を向上してエコマークを取得したアスファルト合材付着防止剤です。

### ■ ネッパラン・エコ W / ネッパラン W 共通の特徴

- ★ 舗装機械全般のタイヤ及び鉄輪等への加熱アスファルト合材の付着を防止する、水溶性のアスファルト合材付着防止剤です。希釈倍率を変えることによりストレートアスファルト合材から改質（高性能）アスファルト合材まで幅広く使用が可能です。
- ★ 大規模工事や夜間工事現場において、タイヤ・鉄輪へ連続散布することにより、合材の付着防止対策に関わるオペレータの労力を軽減します。
- ★ アスファルトおよびタイヤゴムへ与える影響は僅かです（軽油等と比較）。
- ★ 施工条件に合わせて希釈倍率を変えられるため、とても経済的です。
- ★ 推奨使用例：散水タンクより 50 ～ 200 倍で連続散布、液剤タンク 5 ～ 10 倍で適時散布する方法。

### ■ 一般物性

|          | ネッパラン・エコ W (エコマーク取得製品)  | ネッパラン W        |
|----------|-------------------------|----------------|
| 外 観      | 透明液状 (淡黄色)              | 透明液状 (黄色)      |
| 成 分      | 植物油、界面活性剤、水溶性溶剤、油性溶剤、上水 | 鉱物系油脂、界面活性剤、上水 |
| 引火点      | なし                      | なし             |
| 凍結温度     | 0℃ (希釈時)                | 0℃ (希釈時)       |
| 分類 (消防法) | 非危険物                    | 非危険物           |

## ネッパラン S 「ストレートタイプ」

- ★ 寒冷地などで散水による合材温度低下を防ぐために、原液のまま散布して使用するストレートタイプのアスファルト合材付着防止剤です。改質（高性能）アスファルト合材の付着防止にも有効です。
- ★ 原液は貯蔵、放置および使用中でも分離しない性質です。
- ★ 使用時の許容雰囲気温度は -30 ～ 50℃ です。
- ★ 軽油・灯油等によるタイヤの膨潤・変形・パンク等のトラブルが解消されます。
- ★ 鉄輪、プレート等にも使用できます。

### 一般物性

|          | ネッパラン S               |
|----------|-----------------------|
| 外 観      | 透明液状 (黄色)             |
| 成 分      | 鉱物系油脂、界面活性剤           |
| 引火点      | 54℃                   |
| 凍結温度     | -70℃以下                |
| 分類 (消防法) | 第 4 類第 2 石油類・危険等級 III |

### 取扱注意

- 施工条件および気象条件によって付着防止効果は変化します。事前に効果を確認してご使用下さい。
  - ご使用に際しては、取扱説明書または製品の注意書きに従って下さい。
- ※本品は品質向上のために予告なしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

## ネッパラン SS 「スチールストレートタイプ」

合材ダンプのベッセル、アスファルトプラントの各種機械、アスファルトフィニッシャ、各種転圧機械の鉄輪等へのアスファルト合材付着防止剤で、安全性に非常に優れています。

### 一般物性

|          | ネッパラン SS  |
|----------|-----------|
| 外 観      | 透明液状 (黄色) |
| 成 分      | 界面活性剤、上水  |
| 引火点      | なし        |
| 凍結温度     | 0℃        |
| 分類 (消防法) | 非危険物      |

ネッパラン・エコ W :18L 缶 3490-56018-0  
 ネッパラン W :18L 缶 3490-50018-2  
 ネッパラン S :18L 缶 3490-51018-0  
 ネッパラン SS :18L 缶 3490-52018-0

詳しい情報は弊社ホームページにて

パソコンからは <http://www.sakainet.co.jp>

携帯電話からは <http://www.sakainet.co.jp/i/>

お問い合わせ ☎ 0120-56-1239

プロダクトサポート部 販売促進室



**SKW 酒井重工業株式会社**

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-4-8 浜松町清和ビル ☎ (03) 3434-3401 (代)

札幌営業所 TEL 011-846-8455 中四国営業所 TEL 082-227-1166  
 仙台営業所 TEL 022-231-0731 福岡営業所 TEL 092-503-2971  
 関東営業所 TEL 048-596-3336 小型販売推進部 TEL 048-595-3761  
 名古屋営業所 TEL 052-563-0651 プロダクトサポート部 TEL 0480-52-1111  
 北陸営業所 TEL 076-240-7041 研修センター TEL 0480-52-6964  
 大阪営業所 TEL 072-654-3366